



2020年9月29日

各 位

上 場 会 社 名 株 式 会 社 リ ソ ー 教 育
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 平 野 滋 紀
(コード番号：4714 東証第一部)
問 合 せ 先 取 締 役 副 社 長 (CFO) 久 米 正 明
(TEL 03-5996-3701)

ヒューリック株式会社およびコナミスポーツ株式会社との 業務提携に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、ヒューリック株式会社（コード番号：3003、東証第一部、以下、「ヒューリック」といいます。）とおよびコナミスポーツ株式会社（以下、「コナミスポーツ」といいます。）の間で、業務提携をおこなうことを決議いたしましたので下記のとおりお知らせします。

記

1. 業務提携の理由

当社は創業以来「生徒の個性・個人差は千差万別。その個人差に対応できる教育こそが本物の教育であり、理想の教育である。」という理念のもと、同業他社との差別化をより明確にした完全1対1の進学個別指導という形で生徒の個性・個人差に的確に対応した質の高い教育サービスを提供してまいりました。

また、ヒューリックは、企業理念として、「私たちは、お客さまの社会活動の基盤となる商品・サービスを提供することにより、永く『安心と信頼に満ちた社会』の実現に貢献します。」を掲げ、東京23区を中心に約260件（オフィス・商業施設等）の賃貸物件を活用した不動産賃貸業を中心に、開発事業及びバリューアッド事業等を行っております。

そして、コナミスポーツは、持株会社であるコナミホールディングス株式会社の『『価値ある時間』の創造と提供を通して、常に期待される企業集団を目指す』という企業理念のもと、コナミスポーツクラブ、エグザス、グランサイズのブランドで展開する直営施設と、自治体等から運営を受託する施設で合わせて383施設（2020年3月31日現在）を運営し、こども向け運動スクール「運動塾」も多数展開しているスポーツ分野のリーディングカンパニーです。

本業務提携では、当社の教育サービスとヒューリックの不動産サービス、そしてコナミスポーツのスポーツ分野のサービスが加わることで、子ども向け教育事業における完全な囲い込み戦略でさらなる差別化を促進し、教育分野における市場優位性を確保することで相互にシナジーを発揮し、「子どもたちの未来のために」よりよい教育サービスの提供を可能にするため行うものです。

2. 業務提携の内容

3社で締結した業務提携契約に基づき、同一ビル内での子ども向けワンストップ・サービスの業態開発及び展開を共同で取り組む予定です。

同一ビル内でのワンストップ・サービスをおこなうことで送迎や移動に関する保護者にとっての不便・不安を解消すると共に、お子様の個性に合わせた複数のサービス提供を同じビルで受けることが可能になり、さらに既存ブランドの拡張、各社共同での会員向けサービスの展開、各社のノウハウ等の相互活用等1歳から大人までずっと通っていただけるワンストップ・サービスによる新たな囲い込み戦略を展開するものです。具体的な各社の担当業務や詳細等については今後3社協議のうえ決定いたします。

3. 業務提携の相手先の概要

(1) ヒューリック株式会社

(1) 名称	ヒューリック株式会社	
(2) 所在地	東京都中央区日本橋大伝馬町7番3号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 吉留 学	
(4) 事業内容	不動産の所有・賃貸・売買ならびに仲介業務	
(5) 資本金	627億1,800万円	
(6) 設立年月日	1931年3月27日	
(7) 大株主及び持株比率	明治安田生命保険相互会社 (7.07%) 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 (6.57%) 東京建物株式会社 (6.22%) 芙蓉総合リース株式会社 (6.04%)	
(8) 当社と当該会社との関係	①資本関係	該当事項はありません。
	②取引関係	ヒューリック保有物件にて賃貸借契約あり。
	③人的関係	該当事項はありません。

(2) コナミスポーツ株式会社

(1) 名称	コナミスポーツ株式会社	
(2) 所在地	東京都品川区南大井1丁目13番5号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 有坂 順一	
(4) 事業内容	スポーツクラブ・受託施設の運営、健康・運動指導、健康関連プログラム・商品の開発・販売等	
(5) 資本金	1億円	
(6) 設立年月日	1973年3月14日	
(7) 大株主及び持株比率	コナミホールディングス (100%)	
(8) 当社と当該会社との関係	①資本関係	該当事項はありません。
	②取引関係	該当事項はありません。
	③人的関係	該当事項はありません。

4. 日程

(1) 取締役会決議日	2020年9月29日
(2) 契約締結日	2020年9月29日

5. 今後の見通し

本業務提携による当社業績に与える影響につきましては、現段階では軽微ではありますが、今後の提携の進捗度に応じて、適宜お知らせいたします。

以上